

活動名称

映画ロケ地などを活用した誘客事業

エントリー部門

魅力ある観光空間づくり

部門賞

ルート名称

宗谷シーニックバイウェイ

### ①活動概要 (目的・目標、具体的な取り組み等)

●活動の目的・目標：映画「北のカナリアたち」を新たな地域資源と捉え、ロケ地である礼文町・利尻町・利尻富士町・豊富町及び稚内市が広域連携の下、観光客の生の声等を調査分析し、付帯観光資源の発掘や既存資源の磨き上げ等による地域の魅力向上、先進事例の取込による受地の体制強化を図る事を目的とし、ひいては、観光客の誘客促進による地域経済への拡充を目指し受入環境整備の強化(着地型観光)の実現を志向する取組である。

●活動内容：①着地型観光メニューに結び付ける地域資源の発掘(再発見)調査

②PR媒体作成・販促活用(ロケ地マップ、HP開設、他)

③着地型ツアー商品の企画とモニターツアーによる検証

④交通事業者(バス・フェリー)との受入環境整備の検討

⑤着地型観光に関する先行地への好事例視察調査 など

●活動に要した費用の調達方法：地域力活用新事業∞全国展開プロジェクト(各年度/経済産業省中小企業庁補助事業)の助成金

●活動期間：平成24年度～平成25年度(※平成26年度も継続予定)

### ②活動の体制

活動費用を申請する手続き上、稚内商工会議所を主体としたが、「観光開発」のジャンルにおける地域資源の磨き上げと言う事もあり、かつ、きっかけとなった映画ロケ地が広域的に展開されたので、各関係自治体の商工会と観光協会が連携して「プロジェクト委員会」を組織した。更に同委員会には地元の交通事業者、自治体、民間シンクタンク、経済企業など官民協働による推進体制が構築された。

●稚内商工会議所、豊富町商工会、利尻町商工会、利尻富士町商工会、礼文町商工会、

※は当ルート加盟団体

稚内観光協会、豊富町観光協会、利尻町観光協会、利尻富士町観光協会、礼文島観光協会、

宗谷バス(株)、ハートランドフェリー(株)、稚内市、北海道運輸局旭川運輸支局(稚内庁舎)、ANA総研、稚内信用金庫

### ③PRポイント

- 持続性/当初予定は初年度のみ単年度事業であったが取組内容が地元関係者間で評価され、結果3か年事業として認められている
- 浸透性/ロケ地誘導をきっかけとし地元商店街への観光客の回遊目的でクーポン事業も実施し「認知度が上がった」との評価も得ている
- 拡張性/本事業成果を直接的に、とまではいかないが「シーニックの枠組みでの商工会事業による観光開発を」という問合せは有る
- 連携性/当地ではこれまで商工会と観光協会との連携が無かったがシーニックの枠組みのおかげで容易く「オール宗谷」の連携が組めた
- 先進性/当地はこれまでフィルムコミッションに関するノウハウもなかったが、『映像美に堪え得る景観資源』活用のきっかけとなった
- 効果性/誘客事業における『効果性の測定』は当地への入込客数の推移と思われるが、事業継続中につきその効果はまだ測れていない
- 人材育成/当ルート加盟団体が中心となっているが、様々なキャリアの立場の方々と協働していることでスキルアップにつながっている



『映像美に堪え得る景観資源』の活用



観光客の生の声を直接聞き取る



ロケを受け入れた方に聞き取りして資源発掘・再発見



先行地の好事例視察